

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (平成 31 年度) 2019

| 活動日時 | 月                  | 日  | 曜日 | 開始   | 終了    | 場所       | 会員参加数 |
|------|--------------------|----|----|------|-------|----------|-------|
|      | 4                  | 27 | 土  | 8:30 | 13:00 | 五味ヶ谷市民の森 | 13    |
| 活動名称 | 五味ヶ谷市民の森 タケノコ掘り体験会 |    |    |      |       | 報告者：吉井 優 |       |

- 1、活動目的：竹林整備の一環としてタケノコ除去作業に参加してもらう。家族単位の参加により、家族の絆を深めてもらう。タケノコを美味しくいただくことで、市民の森に親しんでもらう。

<活動内容ほか>

- 8:30 スタッフ集合 机、ドラム缶、貸し出し備品設置 ホイル焼き用熾火づくり開始
- 9:00 東市民センターにてタケノコ掘り体験希望者受付開始 31 家族 101 名
- 9:15 イベント説明と竹林の説明、タケノコ掘り注意事項説明
- 9:30 竹林に移動し、タケノコ掘り開始 スタッフは、子どもの見守りとお手伝い
- 10:00 掘ったタケノコを東市民センターに運び皮をむいて調理開始
- 10:15 タケノコ汁は調理室でスタッフが調理、ホイル焼きは、前庭で、スタッフと体験参加者が協力して調理 タケノコを切断し、味噌を塗りホイルで包み熾火で焼く タケノコご飯準備 青竹を切り、お米と水を詰めて、ドラム缶の熾火で炊く。
- 11:00 ホイル焼き完成試食会、タケノコ汁も鍋を運び美味しくいただく
- 12:00 イベント終了 感想を聞くとタケノコ掘りが楽しかった、たけのこが美味しかった その後タケノコご飯を頂き、会場を片付け、スタッフのお昼ご飯で全終了

- 2、評価： 子供たちとそれを見守る家族の笑顔があふれ、最高のイベントになった。  
ひひ

- 3、課題： 事前予約が2日で終了し、その後 20 家族以上参加お断りし、心が痛んだ。  
竹伐採作業の簡易化のためにも、5/5 に2回目のタケノコイベントをやりたい。

協力団体 杉下地域支えあい協議会、広域おやこ劇場ひき北いるま、NPO 法人一二三富の会  
<里山参加会員>

吉井、小沼、小澤、牛島、佐野、小澤、柳川、佐野、風祭、柏木、常本、森下、新井

<活動写真>

